

令和6年度授業科目内容・科目別授業計画

臨床医学Ⅳ-②

世話人：田尻 達郎 教授

一般学習目標：周産期および小児の主な疾患の臨床と病態を理解する。

講義番号	年月日	曜日	時限	テ ー マ	担 当 教 員	場 所
1	6. 4. 10	水	2	<p>小児の成長・発達・栄養、小児免疫疾患</p> <p>① 小児期の分類を行い、その特徴を説明できる。</p> <p>② 小児期の造血機能と免疫系の発達の概要を理解し、その特徴を説明できる。</p> <p>③ 生体防御系（免疫系）の概要を説明できる。</p> <p>④ 液性免疫および細胞性免疫の発達の特徴を説明できる。</p>	<p>大賀 正一 成長発達医学 内線 5421</p>	臨床大講堂
2	6. 4. 12	金	2	<p>小児感染症・アレルギー疾患</p> <p>① 小児期の感染症における総論的な事項（感染と発病、感染経路、感染免疫、予防など）の概要を説明できる。</p> <p>② 小児期に多い発熱性疾患およびvaccine-preventable diseasesについて、その病原体、感染経路、臨床像、主な合併症を説明できる。</p> <p>③ 予防接種の目的・分類・実施法、ワクチンの種類と特徴を説明できる。</p> <p>④ 小児期の主なアレルギー疾患の臨床像と治療法を説明できる。</p>	<p>本村 良知 成長発達医学 内線 5421</p>	臨床小講堂2
3	6. 4. 24	水	1	<p>小児外科総論および各論（1）</p> <p>① 新生児、小児の外科的治療の特徴を説明できる。</p> <p>② 年齢毎の代表的外科的疾患を列挙できる。</p> <p>③ 新生児期の外科的疾患について、病態と治療を説明できる。</p> <p>④ 出生前診断の意義について説明できる。</p>	<p>馬庭 淳之介 小児外科学 内線 5573</p>	臨床大講堂
4	6. 5. 15	水	2	<p>異常妊娠と胎児発育異常</p> <p>① 異所性妊娠・流産の診断・治療を学習し、理解する。</p> <p>② 妊娠に伴う主な合併症の種類・診断を学習し、理解する。</p> <p>③ 胎児の発育・形態異常について出生前診断・治療を学習し、理解する。</p>	<p>清木場 亮 産科婦人科 内線 5395</p>	臨床大講堂

講義番号	年月日	曜日	時限	テ ー マ	担 当 教 員	場 所
5	6.5.16	木	1	小児外科疾患各論（2） ① 小児の消化管における外科的疾患について病態と治療について説明できる。 ② 小児の肝・胆道における外科的疾患について病態と治療について説明できる。 ③ 小児の固形悪性腫瘍について病態と治療について説明できる。	馬庭 淳之介 小児外科学 内線 5573	臨床大講堂
6	6.5.17	金	2	小児神経学 ① 小児の正常な精神運動発達および遅滞・退行について説明できる。 ② 新生児および乳児の原始反射、姿勢反射、筋トーン、精神・運動発達などの神経学的評価ができ、正常、異常の説明ができる。 ③ 小児神経疾患における主要な神経皮膚症候群の症状を説明できる。 ④ 脳性麻痺を理解し、その定義と成因、分類を説明できる。 ⑤ 小児筋疾患の病因、症候、診断について説明できる。（フロッピーインファント、先天性筋ジストロフィーなど） ⑥ 熱性けいれんの診断ができ、治療について説明できる。 小児に特徴的なてんかん、とくに West 症候群、Lennox 症候群について症状、脳波所見、治療、予後について説明できる。	チョン・ピンフィー 成長発達医学 内線 5421	臨床大講堂
7	6.6.7	金	2	小児血液疾患 ① 正常小児の造血器の発達を説明できる。 ② 小児白血病の特徴を理解し、成人との違いを説明できる。 ③ 小児固形腫瘍の概要を説明できる。 ④ 骨髄不全症（再生不良性貧血など）、鉄欠乏性貧血、溶血性貧血を説明できる。 ⑤ 特発性血小板減少性紫斑病の病態と治療を説明できる。 ⑥ 血友病関連疾患を理解し出血に対する対処法を説明できる。	江口 克秀 成長発達医学 内線 5421	臨床大講堂